



校長室だより（令和6年度）

写真は、職員玄関そばに立つ^{はくばい}白梅です。左は2月14日、入学者選抜^{せんぱつ}学力検査の日の午後^{きつるい}に撮影しました。右はその一週間後のものです。寒波^{かんぱ}再び・・・という中で次々と花開き、ほのかな香りが漂^{たふよ}ってきます。

学力検査は受検生の皆さんを迎え、無事に終了しました。皆さんには緊張する日々がひとまず終わり、ホッとしている時期でしょうね。

学校では、間違いの許されない緊張感のもと、それぞれの職員が適切な判断

断をしながら仕事を進めてくれています。そんなある日、教頭先生とともに校長室に大事な書類をしまいに来た W 先生と Y 先生。管理職^{かんりしやく}しか扱^{あつか}わない鍵^{かぎ}のありかについて話題になり、「やはり限られた人だけが扱うのですね」の言葉に私が思わず反応し、「さすが W 先生！座布団^{ざぶとん}一枚！」と声を掛けるも怪訝^{けげん}な顔。いつも（駄^だ）ジャレを口にする愉快^{ゆかい}な W 先生なので、私も戸惑^{とまど}いながら「鍵だけにね・・・じゃなかったかな・・・？（どんだん小声に）」。

W 先生、Y 先生^{ばくしやう}爆笑、教頭先生「仕事してくださいね（笑）！」。

教頭先生、ふざけてごめんなさい。

私の写真^{うでまえ}の腕前は相変わらず微妙^{びみょう}なのですが・・・もう春ですね。



つうきゅう

通級生徒たちのプレゼンテーション



本校は、生徒が通常の学級で学びながら、必要に応じて別の教室で特別の授業を受けるという、通級による指導に取り組んでいる学校です。

担当の先生から、生徒たちの発表をぜひ見に来てくださいと声がかかり、1月21日に2年生、23日に3年生のプレゼンテーションにお邪魔^{じゃま}しました。デイサービスセンターや綾瀬市役所での職場実習、海老名図書館の館内見学をとおして身に付けることができたスキルや、職場の方々とのコミュニケーション、そこで得られた達成感^{たっせいかん}の喜びを、皆生き生きと発表してくれました。

発表後の質問コーナーでは、もちろん私も参加させてもらいます。スライドを作成し一生懸命話してくれた生徒^{むく}たちに報いるよう、頑張って手を挙げましたが、どの生徒も丁寧^{ていねい}に答えてくれました。素晴ら

しい時間でした。

特に3年生は、デイサービスセンターの利用者さんに得意の手品を披露して喜んでいただいたとのこと。誰かの役に立ててお礼を言っていただけること、かけられた言葉で自分の心が変化したことを話してくれました。利用者さんから「日本の未来は明るい！」と言っていたいた W さん、君を見ていて私もそう思います！

綾瀬郵便局で実習をさせていただいた T さんは、実習中に誕生日を迎えたことで、局の方々からケーキをいただいたそうです。スライドのケーキの写真に「お疲れ様 T さん」と書かれたプレートが乗っていて、思わず目が潤んでしまいました。

本校の生徒たちが、地域の皆様に支えていただいていることに感謝いたします。そして、通級の授業をとおして生徒の力を伸ばす取組に力を尽くす先生方、ありがとう！

年度最後のアドバンスタイム



すべての先生方が独自に企画し、生徒の興味・関心を引き付ける授業を展開する本校の「アドバンスタイム」も、2月で今年度の最終回を迎えました。校舎をぐるりと歩く途中、「チェスと数学」や「ニュース検定対策」、「大学入試の英語」の教室を覗いてみました。生徒と教員が緩やかに関わりながら学びの空間を作っている、こういう時間は大好きです。ふらっと気軽に入ったのですが、こらえ切れず思わず出てしまった私の声掛けにも、気さくに応じてくれた生徒たちです。

担当の先生と交わす話も楽しく、私が開くならどんな講座かなあと考えていました。「映画愛を語り尽くそう」とか「怖い話を読んで震えあがろう」とか「人を褒める鉄人になろう」とか・・・。（参加者がいないかもしれません）本校の職員が展開する講座は、粒ぞろいでワクワクするものばかり。生徒の皆さん、また次年度のアドバンスタイムをお楽しみに。

とびら 扉を開放しました

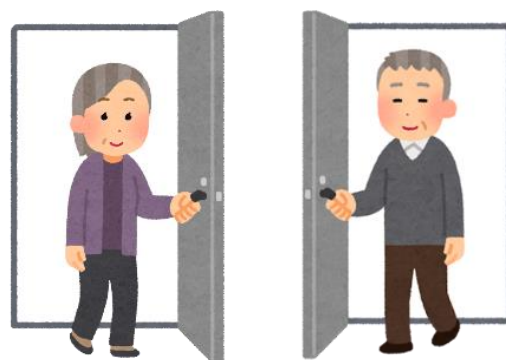
T 先生を中心としたグループの先生方のおかげで、今年度ぜひ実現したかったことが叶いました。

本校は校舎の1階を奥に進んだ先に、綾瀬デイサービスセンターがあります。これまでも、生徒が様々なイベントにお邪魔したり利用者さんを文化祭にお呼びしたりする際に、この扉を開いて出入りしてきたのですが、この2月、いよいよみなさんが校舎に入り、生徒たちの授業に参加していただく日を設定することができました。

林センター長さんと打合せをし、想定されることや留意点などを確認してきましたが、2月を試行期間として次年度4月から軌道に乗せていきます。

火曜日と木曜日の5限、休み時間を避けて設定することとしました。

初回の6日は、私が扉の前でお待ちしお迎えしました。お一人で歩く方5名に職員の方々が付き添い、



情報の授業、体育館でのバドミントンの授業、福祉の授業などを見学です。もちろん折り畳みの長椅子を運び、座って参観いただきました。

ご案内しながら学校の説明をする私に、「学校の中はこんな風なんですね、初めて入りました」「今の高校生はパソコンの授業があるんですねえ」「私は学生時代バドミントンの選手だったんですよ」と声を掛けてくださいます。生徒たちからの挨拶にも、嬉しそうに返していただきました。



車椅子の方々は、1階の福祉室の授業で順番に生徒たちと一緒に映像の授業を受けていました。喜んでいただけて何よりでしたが、改善点も見つかり、次年度の運営に磨きをかけていきたいと思います。

生徒たちにとって、この光景が日常となっていくでしょう。

2年生の岡田 龍磨さんが、「令和6年度神奈川県教育委員会表彰」を受けました。新たな取組や困難な課題に果敢にチャレンジした、という表彰基準に対し、岡田さんは「外部チームでのモータースポーツ選手としての取組と学校内の活動を両立した」ことで推薦され、見事表彰されました。

まずは校長室で授与式、次に年度末の修了式で全校生徒の前で表彰し、レーサーとしての活動を報告してもらう予定です。スライドも用意してくれるとのこと。楽しみです。

岡田さんと、左に担任のY先生、右は学年代表のM先生です。



おめでとう！

また、お知らせしますね。

